

ロータリーの友 殿持贈

BOEARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 60

FOMOTAKE TESHIMA

27 SHIMOMACHI, YOTSUYA P.O., TOKYO, JAPAN

第1 JULY 11 1949

昭和二十四年七月十一日

國際ロータリー連第六十地區

ガヴァナーの手島 知 健

ロータリー俱樂部

會長

幹事

殿 殿

拜啓 愈々御健祥の段御喜び申上げます。扱て私は去る五月三十日東京を出發しまして空路渡米いたし六月二日より十日までレイキプラシッドに於ける國際ロータリーのガヴァナーズアツセンブリーに出席いたし、次いで六月十二日より十六日までニューヨーク市で開催された年次大會に貴俱樂部を代表して出席しまして正式にガヴァナーに選舉されて七月四日羽田空港着で歸朝いたし、第六十地區ガヴァナーの仕事を公式に始めることになりました。

皆様の御協力を得ましてこの一年の任期を無事に勤め上げ度いと希望してあります。在米中の詳細を報告は来る七月十九日のアツセンブリーでいたします。扱てモンスリーレターが右旅行中のために甚だ延引となりましたがここに第一信を差上げることにいたします。どうかこの書面の主旨が徹底します様に御協力を願ひます。

御承知のようには私は何等前例もなく又指導を受ける前任者も

ロータリー 資料室

ない譯でありますので大体本部よりの注意書と私が國際ガブ
アナリスアツセンブリで聞いて來た事を基礎として獨創的
にやつて居る次第でありますから殊更不行届の點があると思
ひます。又譯語なども未だ一定したものではありません。御
諒承を願ひます。

一 我々の責任

我々の年一八九四九/五〇は特に日本のロイタリークラ
ブに對して最も力を入れなければならぬ年であります。世
界の注目をうけていまして各國のクラブは日本のロイタリ
ーが何をするかと非常に興味を以て熟視してあります。茲に
我々の機會があり又責任があると考へるのであります。

二 委員

ロイタリークラブの活動は結局その委員の活動如何による
ものでありますして委員が強力であり活潑であり實際には仕
事をする委員でなければならぬ譯で會員全員が適當な委
員の割當をうけられることが望ましいのであります。本部
から各クラブに送附されました「COMMITTEE SUGGESTIONS
FOR 1949-50」(PAMPHLET NO. 20)を夫れ夫れ委員に配布され
ることを希望します。

三 會計

各會長はクラブ會計の監査を受けられること並びに支拂傳
票及會員に對する報告にも夫々監査を受けられてその正確
を證明されていることが望ましいと思ひます。

四 地區協議會 (DISTRICT ASSEMBLY)

七月十九日(必要あれば二十日に亘る)東京にてデイス
トリクトアツセンブリを開催することはすでに御通知の通

りでありませんが各クラブの會長、幹事の御出席を頂くことは勿論であります。若し御都合がつけば副會長、委員長も御出席が叶えば更に有効であらうと考へます。

五 プログラム

各クラブのプログラムは第一に指導 (ATHLETIC OBJECTS COMMITTEE) がその年度の全体の計畫を建て第二にプログラム委員がその日割及實行方面を定め第三に會長がこれによつて司會をして行くことが必要なのであります。本部より送附された注意書をよく御研究になつて「間に合はせ」のプログラムで「御茶をにごす」ようなことでない様に計畫されることを希望します。

六 半期報告及本部會費納入報告 (MEMBERSHIP AND PER CAPITA REPORT OF MEMBERSHIP AND PER CAPITA FAX)

已に御報告をうけたところもありませんが今日迄まだ御報告に接しないクラブもあります。これは非常に重要な報告でありますから遅滞なく御送り下さい。

七 出席報告 (ATTENDANCE REPORTS)

六月の報告は前月通りシカゴ本部に直送して頂きましたことと思ひますが七月分から私の手許へ御送りを願ひます。七月分の報告は八月十日迄に着くように必ず御送り下さい。七月の最後の例會直後に速速で御發送下されば間違ひなく着くと思ひます。爾後毎月新様に御取斗ひを願ひます。

八 DISTRICT NEWS

第六十地區内の各クラブの活動振りはこの GOVERNOR'S MONTHLY LETTER であるべく皆様に御通知し度いと思ひますから情報を御知らせ下さるようお願い致します。

六、ガヴァナリの公式訪問

各クラブの都合もあると思ひますから公式訪問の時期を大体來る七月十九日のデイストリクトアツセンブリで御打合せをし度いと思つております。

この公式訪問は例會に出席して一場の挨拶をするだけが目的ではないのであります。アツセンブリで皆様と少くとも二、三時間懇談をすることが目的なのでありますから左様な機會を與えられる様に豫め御願しておきます。

尙公式訪問に先ち CHIEF VICEA FOR GOVERNOR'S VISIT を出して頂きますがそれと同時に各委員の本年度に對する計畫を書き出して頂くことになつていきます。又その内容を討議するためアツセンブリには會長、幹事の外出來得れば各委員長が出席されるように豫め御打合せを願ひます。

七、各クラブの刊行物

CHUB BULLETIN を始めその他の各クラブの刊行物は必ず私に一通御送り下さること並にシカゴ本部にも必ず一通御送附下さる様願ひます。日本語の書類でも差支へありません。併し本部には要領丈け英譯したものを添付して下さいれば尙更結構であります。要點は本部で出来る丈け各俱樂部の活動振りを知つていたいといふのであります。御協力をお願ひいたします。

八、PUBLIC INFORMATION

各地の新聞其他の刊行物になるべく度々ロータリーに關する記事が出ることはそれだけロータリーの重要性を一般に認識させる意味に於て慥懣され度いのであります。同時にその切抜きを必ず私に御送り願ひます。

ロータリー財團は御承知の通り全世界の各會員から米貨十弗の贈金をして出來上つてゐるものでありまして會員數十弗の醸出を完成したクラブを一〇〇パーセントクラブと稱しております。その最大事業とされてゐる大學卒業生に一年間外國で研究をさせるための奨學金は已に過去三年間に百十一人の二十才より二十八才迄の男女學生に與へられております。來年より三年間に毎年二十五万弗支出するところが今年次大會で決議されました故來年から少くとも七八十名宛の學生に對して奨學金が給與されることになると思ひます。

此財團に就ては又詳しく申上げる機會があると思ひます。

今年には日本にロータリーが再開され第六十地區が設定せられた第一年でありまして全世界の注目の下にある最も意義深い年であります。各クラブの會員一人一人の理解と活動を期待すると同時に私がガヴァナーとして諸君と御一緒に来るべき此一年を過すことを欣快と存ずる次第であります。

敬白

(ガヴァナー アドレス)

東京都四谷局區内 信濃町二七